

所属建築士の定期講習の受講について

～あなたの事務所の建築士は、受講期限内に受講していますか～

建築士法では、建築士の資質・能力の向上を目的として、建築士事務所に所属する建築士（以下「所属建築士」という。）に対し、3年ごとの定期講習の受講が義務付けられています。

建築士事務所の開設者の方々におかれましては、所属建築士に対して受講期限内の受講を促していただくよう、お願いいたします。

なお、受講期限内に定期講習を受講しなかった場合は、所属建築士が建築士法に基づく懲戒処分の対象となることにご留意ください。

定期講習の受講義務について

平成27年度内に受講することが必要な所属建築士

以下の所属建築士の方々は、平成28年3月31日までに定期講習の受講が必要です。

- ① 定期講習を平成24年度に受講し、それ以降受講していない所属建築士
- ② 平成24年度に建築士試験に合格し、合格日から平成28年3月31日までの間に建築士事務所に所属した受講経験のない建築士

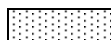
遅滞なく受講することが必要な所属建築士

以下の所属建築士の方々は、遅滞なく定期講習の受講が必要です。

- ③ 建築士試験に合格し、合格日の翌年度の開始の日から起算して3年を超えた日以降に建築士事務所に所属した建築士
- ④ 前回受講日の翌年度から3年経過後、再び建築士事務所に所属した建築士

《受講期限等の例》

	～平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
①		受講 ★			受講期限→
②		試験合格 ◇	所属		
		合格日から平成28年3月31日までの間に建築士事務所に所属 ←			
③	試験合格 (H23. 12) ◇				遅滞なく受講→ 所属
④	受講 (H23. 9) ★		離脱		再所属

 : 建築士事務所に所属していることを示す

留意事項

- ・ 建築士事務所の所属建築士として、産休や休職中等により定期講習が受講できない東京都知事登録の二級建築士又は木造建築士等がいらっしゃる場合は、建築企画課にご相談ください。

登録講習機関

- ・ 定期講習は登録講習機関が行うものを受講する必要があります。申し込み・講習に関する問い合わせについては、各登録講習機関へ直接ご連絡ください。
- ・ なお、講習を受けた上、修了審査に合格することで、定期講習を受講したことになります。

《登録講習機関一覧》

講習機関名	実施している講習	ホームページ／電話	開催場所
公益財団法人建築技術教育普及センター	一級、二級、木造	http://www.jaeic.or.jp/ TEL:03-6261-3310	全国 47 都道府県
株式会社日建学院	一級、二級	http://www.nik-g.com/ TEL:03-3988-6432	全国 47 都道府県
特定非営利活動法人 住宅福祉サービス	一級、二級、木造	http://www.jfs2001-2.com/ TEL:075-212-9989	京都府
株式会社総合資格学院法定講習センター	一級、二級	http://www.shikaku-center.jp/ TEL:050-5541-7500	31 都道府県
ビューローベリタスジャパン株式会社	一級、二級	http://www.bvjc.com/ TEL:042-527-0705	東京都、神奈川県、愛知県
特定非営利活動法人 東京土建 ATEC	一級、二級、木造	http://www.doken-atec.jp/ TEL:03-6915-2284	東京都
特定非営利活動法人 埼玉土建建築支援センター	一級、二級、木造	http://kenchikushiencenter.jp/ TEL:048-669-1551	埼玉県
株式会社 E R I アカデミー	一級、二級	http://www.a-eri.co.jp/ TEL:03-5775-7848	東京都、神奈川県、愛知県、大阪府他
株式会社確認サービス	一級、二級、木造	http://www.kakunin-s.com/ TEL:052-238-7763	東京都、静岡県、愛知県、三重県他